

日本ボーイスカウト加古川第2団

(2019年2月号)



2団だより (活動トピックス)

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団 e-mail: bs_kakogawa2@yahoo.co.jp)

— 「感謝の心」について — 団委員長 池澤 榮次郎

スカウトのおきての第8は「スカウは感謝の心をもつ」です。

「感謝の心」とは、皆も良く分かっていると思いますが、「ありがとう」の気持ちです。

広大な宇宙で生物がいる星は地球以外で見つかりません。

この地球に生物が誕生したのは太陽の光と空気と水があったことにより、何かの拍子にアメーバのような生き物が誕生して、その後、何千万年と言う長い時を経て、今いる動物や植物などに進化しました。また、地球の活動や雨・風などの自然の働きで美しい風景が生まれました。この地球に感謝です。

今、私たちは両親がいたからこそ生まれてきました。両親もその両親がいたからこそ、さらに・・・ずうーと両親が・・・祖先がおられたからこそ、今生きています。両親と祖先に感謝です。

今は、電気やガス、自動車、スマホなどがあって、昔に比べてとても便利な生活をしていますが、皆はそれがあたりまえとっていませんか、まだまだ不便な生活をしている国もあります。今の生活を支えてくれている大人たちに感謝です。自分を見守ってくれる、親、友達、先生、近所の人たちに感謝です。いつも色々なことに色々なものに「ありがとう」と言える心をもつことは、とても大事です。



BS 1人前カルタ

—各隊の活動・トピックス—

○ ビーバースカウト (BVS) 隊

「2月の活動内容」 BVS隊長 中住 直哉

平成31年が始まりました。今年のお正月は、とても暖かく、良い天気でした。1月2日の朝、東の空に細い月と金星が大接近して見えていたのをご存知でしょうか。ちょっと空に目をやるのも良いものですね。



旗揚げ式後 BS 隊・・・君のゲーム

ビーバー隊は1月1日に鶴林寺に集まり、初詣を行い 月と金星・・・チツチャしました。普段は入らない鶴林寺本堂のなかで、間近に仏像(十二神将)を見ながらのお参りは、とても厳かな雰囲気、気持ちが引き締まります。

1月の他の活動は、もちつきやコマ回しを行いました。もちつきでは、ついた餅を皆で丸め、あんこ、きなこ、だし汁で頂きました。あんこときなこは持ち帰り用を想定して作ったのですが、ほとんどのスカウトあつという間に全部食べてしまいました。旺盛な食欲

にびっくり。

コマ回しは、初めてのスカウトや指導者もいましたが、ひもの巻き方さえマスターすれば、皆すぐに上手になっていました。活動が終わるころには、大きなバケツの上に乗った布の上でコマを戦わせたり、



コマ回し・・・隊長も必死です

平らなコンクリートの上で、回る時間を競ったりと、とても上手になりましたね。



おもちをコネコネ・・・エエきもち!

今年も1年、にぎやかになりそうな予感です。見学や体験はいつでもお問い合わせ頂ければと思います。お待ちしております。

○ カブスカウト (CS) 隊

「1月のトピックス」 CS隊長 田上利広

元旦は、団本部である鶴林寺本堂の中に特別に入らせて頂き、新年のお参りを行いました。毎年恒例のお参りではありますが、冷気が漂う本堂に入ると身が引き締まります。

旗揚げ式では、今年のカブ隊は大きな目標を持つことも大事だけど、小さな目標を持ち、その目標をクリアしたら次の目標を立て、またクリアしたら次の目標を立てるように、コツコツと大きな目標に向かって進んでほしいとスカウトに話をしました。

また、カブ隊のやくそく「ぼく（わたくし）はまじめにしっかりやります」を積み重ねていくことが大切だよな！とみんなで再確認しました。

27日は基本訓練を行った後、お正月遊びとして各自持ち寄ったけん玉やコマなどを回して楽しみました。昔ながらの遊び道具に接する機会も設けながら、野外活動も活発にさせていきたいと思っています。

”



本堂での新年のお参り



寒さに負けず・・・野外カルタ取り大会



けん玉に皿回し、コマ回し・・・CSスカウトは多芸

○ ボーイスカウト (BS) 隊

「サバイバル訓練」 BS隊長 中田 直文

1月26日ボーイ隊は、サイクリング&サバイバル訓練を実施しました。まずは指定された6ヶ所の座標を国土地理院の1/25,000の地図にプロットし、サイクリングで目的地へ向かうというもの。

「座標は横軸、縦軸の順で読む・・・」当たり前なのですが、新米スカウトは逆に読んでしまう失敗が稀にあります。(汗) そうなれば全く異なる場所を示すこととなり、ハイキングどころではなくなります。今回も上級生が不参加で一抔の不安がありましたが、指定された目的地まで、目標物を地図で確認しながら無事移動することができました。

現地でのお題は、指定された場所から指令書に記された方位角に見えるものを地図から読み取るというものです。

「如何に地図を正しい方向に置くか」がポイントです。

はるか遠く見える「高御位山」が正解で見事クリアしました。次のお題は、現地調達で火を焚き、ご飯を炊くというもの。スカウトは石ころを集めてかまどをつくりましたが、薪をくべる空間の確保や大きさの違う石ころでコップルを水平に保つことに苦慮していましたが、ご飯は絶妙の炊き加減、美味しい牛丼が食べられて嬉しそうでした。

スカウティングの創始者ベーデンパウエルは、斥候術を参考に「(野外)生活力」のあるスカウトを育てることを説いておられます。今回のプログラムを終えて、自然のものを上手く利用、工夫することで、スカウトの創造力にもプラスに働くことを実感しました。



うーん・・・目的地はどこや？



ご飯を炊く「うまく燃えて・・・」



ご飯は上出来。牛丼、一丁あがり！



2019年元旦 旗揚げ式に参加したスカウト達

ボーイスカウト活動に関心のある方・入隊を希望される方は、団 HP (「ボーイスカウト加古川第2団」(検索)) のメールでアクセス頂くか **団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064** へお問い合わせ下さい。見学・体験入隊はいつでも可能です。

ボーイスカウト加古川第2団では、君の入隊をまっています。